

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 5

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30~
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06 (6772) 2320
FAX. 06 (6772) 2327
E-mail: hcrc@at.wakwak.com



会 長 切 石 博 之
会 長 ノ ミ ニ 一 浅 野 光 男
副 会 長 宮 崎 康 治
幹 事 細 川 勝 治
会 報 委 員 長 岡 田 忠 彦

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み大陸をつなぐ

2010~2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第 1776 例会 平成 22 年 8 月 9 日 (月曜日) 第 5 号

本日の例会

8月9日(月)第2例会

- ◎ソング 「我等の生業」
- ◎イニシャルスピーチ
岡本慎一会員(平成21年7月6日入会)
和田吉成会員(平成22年2月8日入会)
- ◎8月16日(月)定款による特別休会
- ◎本日の献立 松花堂弁当

次回の例会

8月23日(月)第3例会

- ◎卓 話 「66歳の手習い」
(担当 藤原英夫会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

前回の例会記録

8月2日(月)第1例会

- ◎ビジター 大阪東RC 佐々木恭一氏
- ◎米山奨学生 陆光杰君

会 長 挨拶

会長 切石博之

八月になりました。私は戦後生れですので直接戦争の経験はありません。それなのに、私の八月のイメージは八月十五日の終戦記念日であります。なぜか、終戦よりも敗戦と云う思いが強くあります。それはまさに日本が一度死んだ日、敗戦忌であります。子供の頃

に繰り返し見た映像の記憶には、皇居の前に坐り込んで天皇陛下の終戦を告げる生の声、玉音放送を涙を流して聞いている人々、焼け野原の東京の風景であります。そして何よりも強烈な事は終戦の数日前、八月六日の広島への原爆投下であり、続けて八月九日の長崎への原爆投下であります。あの恐ろしい「きのこ雲」の姿がありありと焼き付いています。昔の映画館では、本編上映の前に必ずニュースが上映され、大きな画面に映し出された「きのこ雲」が私の最初の「きのこ雲」だと思います。何より、八月は日本人にとって最も哀しい月であり、過去の事実を忘れずに見据えて、日本の将来や人々の生き方、世界との関わり方に思いを馳せるべき月であると思います。それから、八月十五日は奇しくもお盆であります。ご先祖様に思いを馳せ感謝するとともに、戦争や原爆で亡くなられた方にも、祈りを捧げる事は大切な事だと思っています。日本人であり日本のロータリアンとして、過去の現実と経験から何を考え、なすべき事は何かと思うとき、悩ましく忸怩たる思いであります。

原爆忌虚空にまざときのこ雲 東光

戦争を知らずに老いて敗戦忌 東光

幹 事 報 告

幹事 細川勝治

1. 本日例会終了後、第2回定例理事・役員会を5階

カトレアの間で開催いたします。理事・役員各位にはよろしくお願い致します。

2. 次回、8月9日(月)の例会場は3階葛城の間に変更になりますので宜しくお願い致します。
3. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出席報告

松浦委員

本日の会員数	40名
本日の出席者数	33名
本日の出席規定適用免除会員	12名
本日の出席率	89.19%
7月12日の修正出席率	94.44%

SAAニコニコ箱

岡本副SAA

出原会員 今期一年間宜しくお願いします。
浅野会員 中塚新入会員をお迎えて。

8月のお祝

- 入会記念日 小林会員
- 会員誕生日 西村 細川 和田 (各会員)
- 夫人誕生日 尾崎 智子様 近藤 貴子様
山本 絹子様 百済 孝子様
福岡 公子様
- 結婚記念日 坪倉 三木 (各会員)
- 創業記念日 渡辺会員
- 7月の内祝ニコニコ 277,500円
- 7月のニコニコ箱 26,000円

委員会報告

世界社会奉仕委員会

副委員長 瀧田浩彦

NGOの日本国際飢餓対策機構(JIFH)が一般財団法人として認可されました。

当クラブとしては平成10年頃から、WCSでのお付き合いが始まり、平成11年3月、有江健氏が入会され、今年春に埼玉に帰られる迄11年間会員として、又地区WCS委員として活躍されました事は、記憶に新しい所ではありますが、その有江会員の所属されていたのがJIFHで、常務理事の重責を担って居られました。今回一般財団法人として認可されたのを機に、29年続

いた堀内理事長から新しく岩橋竜介氏を理事に迎えての式典に、岡本会員と私と出席して参りました。

前理事長堀内顕氏(元地区WCS委員長・八尾東RC)や有江氏、大谷パストガバナーとも親しく言葉を交わし、新しい理事長もフィリピンの山羊飼育プロジェクト等長年のフィリピンIFHとの交流に感謝されました。韓国FHからも多数参加され、フィリピンや他の援助国の方々の参加や、カナダ・エチオピア・ウガンダなどからも多数のメッセージが画面に流れ、午後6時半から3時間余り、ロイヤルホテル・ダイヤモンドホールでの有意義な時を持つ事が出来ました事を、ご報告致します。

新年度方針説明

社会奉仕委員会

委員長 小林成共

例年通り本年度も会長方針に基づき、地域社会に貢献できる運動を展開出来ればよいと思います。

1. 献血活動への協力
2. 地区社会奉仕活動への協力

ロータリー財団委員会

委員長 百済洋一

ロータリー財団は、国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通じて、ロータリアンは、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するために活動しています。

クラブ・ロータリー財団委員会の役割は、社会奉仕と国際奉仕において、プログラムへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立て、実施することです。

この使命を当クラブの会員が少しでも深く理解して、積極的に寄付並びに活動をして頂ける努力したいと思います。

○地区並びに当クラブの今年度目標

1. ポリオ撲滅寄付金 一人 3,000円以上
2. 年次寄付 一人 130ドル以上
3. 恒久基金

クラブとして1名以上のベネファクター

★ポリオ撲滅寄附金について

2007年11月にビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財

団は、ポリオ撲滅のため、ロータリーに1億ドルのチャレンジ・グラントを授与しました。チャレンジ・グラントとは、ロータリーがゲイツ財団の1億ドルと同額を集めることです。ロータリーは2008年1月1日より3年にわたり、新しい資金で1億ドル集めることを約束しました。ですが、2009年1月21日の国際協議会の席で、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、さらに2億5,500万ドルの追加寄付を発表しました。同財団の合計3億5,500万ドルの寄付に対して、ロータリー財団は2012年6月30日までに2億ドルを集めることに同意しました。この結果、『ロータリーの1億ドルのチャレンジ』は『2億ドルのチャレンジ』となりました。この『2億ドルのチャレンジ』には、2010年6月25日時点で1億3,300万ドルの寄付が集まっています。

親睦活動委員会

委員長 松浦永郁

今期、親睦活動委員長を拝命いたしました松浦でございます。今期の親睦活動委員会メンバーは三木副委員長、金子勝信会員、岡田会員、佐井会員、岡本会員、和田会員、西木会員、清水会員の以上のメンバーで親睦活動にあたらせていただきます。

今期の親睦活動の基本は切石新会長の新年度方針に沿っておこなっていきたくと考えております。

今期の主な親睦活動行事の予定と致しましては、まず秋の家族会としまして、9月16日に新歌舞伎座にて歌舞伎の観劇および都ホテルでの四川料理の食事会を予定いたしております。つぎにクリスマス家族会は12月22日にフレンチレストランで行う予定にしております。春の家族会は5月19日に宝塚歌劇の観劇及び食事会を予定いたしております。また今年もゴルフ同好会のコンペを、秋2回、春2回の計4回予定いたしております。

主な親睦活動行事の予定は以上でございますが、行事を行うにあたりまして、できうるかぎり皆様のご意見、ご要望が反映されますよう努めたいと考えております。そのためのアンケートとか、また他になにかよい方法があるか各委員の知恵をお借りしたいと思っております。

また、もうひとつの方針としまして、オリンピック

の5輪のような小さな輪の連携はどうかと考えております。といたしますのは、本ロータリークラブの年齢構成は岡本会員から郷田会員まで広範囲にわたっておりますので、家族構成、趣味、考えなども結構違いがあるものと思われれます。そのような全員が満足できる1つの行事を探すより、それぞれの参加人数は少なくとも種類の違う行事の数を増やし、それぞれの趣味、体力、家族構成にあったところに気軽に参加していただくようにしていけばいいのかなと思っております。そのための提案を委員会と致しましても行ってゆくつもりですが、皆様からのご提案もお待ちいたしております。現在考えております私のご提案と致しましては、2つありまして、1つは本クラブ会員にはマージャンの好きな方が結構いらっしゃいますので、いちど王者を決めるためのマージャン大会の開催も面白いかなと思います。もう1つは秋の行楽時、信貴山のどか村やワールド牧場などでバーベキュー会のようなものをおこない、それを喜ぶような年代のお子様やお孫様のいらっしゃる会員に参加してもらえるような企画もいいかなと考えております。

以上の方針にもとづき今期の親睦活動を行っていきたくと思っております。各委員並びに皆様方のご協力よろしくお願い致します。

会員増強選考委員会

委員長 和田栗一良

本年度、会員増強選考委員会を担当いたすことになりました。交友関係も狭く限られた私には、増強委員長など全く自信がありませんが、会員皆様のご協力とお力添えをお願い致し務めて参りたいと思います。会員増強は一朝一夕に達成されるものではないことは明らかですが、会員増強なくしてロータリーの未来は語れません。しかし現実には、ロータリーの会員数が世界では14年連続で減少しています。その傾向は今後も続きそうで、好転の気配はないようです。もちろん日本のロータリアンの数も減少に歯止めがかからず、ピーク時には130,000人を超えたのが去年には95,000人になり、今年も減少は続きそうです。

会員増強はもちろんのこと、退会防止ということも考えなければいけません。会員減少の原因はいろいろあるでしょうが、入りたいロータリークラブ、魅力あ

るロータリークラブに変身させることこそ一番大切なことではないでしょうか。これは今年度の会長方針のひとつでもあると思います。

魅力あるロータリーとは・・・皆さんはどうお考えになりますでしょうか。素晴らしい方が入会してきていただけるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

プログラム委員会

委員長 出原正秀

今期、プログラム委員会を担当させていただきます出原でございます。この7月から1年間の当クラブのプログラムは、既に皆様方のお手もとに配布させていただきました通りでございます。例会以外の会合のプログラムにつきましては、殆ど変更はございませんが、例会のプログラム、特に卓話当番につきましては、今期既に二、三の変更がございました。その一つと致しまして、来週の8月9日に、岡本会員と和田会員の、インシャルスピーチをお願いしているところでありますが、本来ならば、前期中に既に終わっているべきものでございますが、諸般の事情によりまして、今期のトップをお願いすることになりましたので、宜しく願い致します。

卓話担当会員には、1ヵ月前に予告致しますので、忘れることはないと思いますが、もし卓話当日に都合がつかなくなりました節は、出来るだけ早く事務局なり私の方まで連絡を頂きますよう御願い致します。

ロータリー情報委員会

委員長 福岡康民

今ロータリアンはロータリークラブに何を求めているのか、何が問題となっているのか、何が不足しているのか見つけ直す事が求められていると感じています。

年4回での集会では会長方針にも則りロータリーの少し基本的な事も取り上げてみたいと思っています。又入会間もない会員の親睦にも重点を於いてまいりたいと思っています。

情報集会予定日

・9月30日 11月18日 3月17日 6月9日

職業分類委員会

委員長 佐藤三千秋

今年度の会員増強に際し、会長並びに会員増強委員会、そして会員皆様と協力をして未充足の職業分類の

充足を目標に活動していきたいと思っています。また、新入会員を迎えた時に職業分類一覧表の内容をフォローアップしたいと考えています。

2010～2011 年度 第2回定例理事役員会議事録

日時 平成22年8月2日(月) 例会終了後

場所 シェラトン都ホテル大阪5階 カトレアの間

出席理事 切石博之 浅野光男 宮崎康治 細川勝治

林 孝信 西村啓三 小林成共 岩崎史朗

小川高弘 松浦永郁 大石忠克

佐井義昌(欠)

計11名

決議事項

1. 秋の家族会 9月16日(木)の件 承認
2. 世界社会奉仕(WCS) フィリピンヤギ飼育の件
プロジェクト費 300,000円 承認
3. 創立40周年の件
実行委員長 百済洋一会員に決定。 承認
4. 中塚新会員所属委員会の件
親睦委員・出席委員・会報委員 承認
5. ミャンマーの小学校へのトイレ施設、井戸の件

継続審議

